

# 未来へつながる通信 vol.181

発行：令和 7 年 6 月 26 日 袋井市教育委員会

## 幼小中一貫教育研修会開催

袋井あやぐも学園 (袋井中) 分散会の様子 6/3

分散会テーマ

『教師と子ども』『子どもと子ども』  
『教師と保護者』における信頼関係  
の構築について、どのような取組が  
考えられるか。



グループは幼小中の先生で構成されています。それぞれの立場であやぐも学園が指導の重点におく「ボイスシャワー」と「聞く指導」を念頭に置き、テーマについて活発に協議が行われました。あるグループでは、「保護者へは、子どもの頑張りをできるだけ伝えていこう」という意見が出されました。

### 幼小中一貫教育

袋井市が進める幼小中一貫教育は、小中学校の 9 年間に 3 歳児から 5 歳児までの幼児教育を加えた 12 年間を通して、『夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成』を目標に教育活動を行っています。袋井市では、袋井あやぐも学園と同様に、「周南たちばな学園」「南の丘学園」「浅羽学園」でも研修が定期的開催され、目指す子どもの姿に向かうための指導や関わりができていくか、学園として取り組む内容の進捗状況などを確認する機会としています。今回の学園一貫教育研修会では、教員だけでなく、地域の方も参加しました。授業を参観したり久我先生の講話を聴いたりしました。講話を通して、参加者は「ボイスシャワー」と「聞くこと」の大切さを再認識し、学園一体で進めていこうと気持ちを高めました。

鳴門教育大学 久我直人先生の講話  
『子どもの幸せを生み出す信頼ベースの学級・  
学校づくり』



授業参観

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などをお知らせするために発行しています。

